

5 特別職の報酬等（平成18年1月1日現在）

区 分			月 額	期 末 手 当		
給 料	市 助 収 入	長 役 役	964,000円	6月期 12月期	1.70月分 1.65月分	計3.35月分
		791,000円 676,000円				
報 酬	議 副 議 議	長 長 員	550,000円	6月期 12月期	1.70月分 1.65月分	計3.35月分
		477,000円 441,000円				

注 期末手当には40 / 100の加算があります。

特別職の報酬などの改定

出雲市特別職報酬等審議会から答申を受け、平成18年1月1日から、市長の給料、議員の報酬は約5%、助役、収入役および教育長の給料は約8%引下げました。

職 員 数 な ど

1．職員数の状況

(1) 部門別職員数

(平成17年4月1日現在)

区 分	部 門	職 員 数		前年度比較
		平成16年度	平成17年度	
一 般 行 政	議 会	15人	8人	7人
	総 務	253人	204人	49人
	税 務	72人	85人	13人
	労 働	1人	1人	0人
	農林水産	86人	82人	4人
	商 工	28人	30人	2人
	土 木	152人	151人	1人
	民 生	119人	122人	3人
	衛 生	91人	98人	7人
小 計	817人	781人	36人	

注 平成16年度の職員数は、合併前の市町等の合計数です。職員数には、一般職の教育長のほか休職者・派遣職員なども含まれます。

(2) 年齢構成（教育長を除く一般職1,530人）

平成17年4月1日現在

年齢（歳）	～20	20～23	24～27	28～31	32～35	36～39
職員数	4人	36人	122人	244人	220人	161人
年齢（歳）	40～43	44～47	48～51	52～55	56～59	60～
職員数	195人	197人	168人	111人	71人	1人

職 員 の 勤 務 条 件

1．職員の勤務時間その他の勤務条件

(1) 職員の勤務時間

1週間の正規の勤務時間	1日の正規の勤務時間	勤務時刻	休憩時間	休憩時間
40時間	8時間	8:30～17:15	12:15～13:00	12:00～12:15 15:00～15:15

注 職場により、勤務時刻や休憩、休憩時間が異なる場合があります。

2．職員の分限及び懲戒処分（平成16年度中）

(1) 分限処分者数

処 分	降 任	免 職	休 職	降 給	計
人数	0	0	13	0	13

注 分限処分とは、職員が病気など一定の事由によりその職務を十分に果たすことができない場合など、本人の意に反してその身分に不利益な変動をもたらす処分のことです。

3．職員の服務

職員の年次有給休暇の取得状況（一般行政職830人 平成16年中）

平均付与日数	平均取得日数	取 得 率
38.5日	9.2日	23.9%

5．職員の福利及び利益の保護

(1) 職員のための福利厚生活動

健康診断、メンタルヘルス研修など職員の健康管理に努め、福利厚生推進のため島根県市町村職員共済組合に加入し、また、職員で構成する出雲市職員共済会で元気回復、文化活動などの事業を行っています。

人事行政の運営等の状況に関する公表

地方自治法に基づき、市は条例を定め、職員の給与や定員管理などについて、毎年度公表することになっています。今回の記事は、公表内容を抜粋したものです。詳細な情報は、2月末に市ホームページなどで公開します。

市職員に関するおたずねは

人事課（TEL 21 - 2211 内線2431）

区 分	部 門	職 員 数		前年度比較
		平成16年度	平成17年度	
特 別 行 政	教 育	257人	255人	2人
	消 防	187人	190人	3人
	小 計	444人	445人	1人
	病 院	167人	160人	7人
	水 道	52人	55人	3人
公 営 企 業 等	下 水 道	54人	49人	5人
	そ の 他	57人	41人	16人
	小 計	330人	305人	25人
	合 計	1,591人	1,531人	60人

2．定員適正化計画

定員適正化計画については、合併後10年間で255人削減するという合併調整方針に基づき本年度中に策定する予定です。

(2) 休暇の概要

年次有給休暇（20日）のほかに病気休暇、介護休暇及び特別休暇の制度があります。特別休暇には、慶弔に関する休暇、産前・産後休暇、育児休業、子の看護休暇、夏季休暇、ボランティアのための休暇などがあります。

(2) 懲戒処分者数

処 分	戒 告	減 給	停 職	免 職	計
人数	2	0	1	0	3

注 懲戒処分とは、職員が職務上の道義的違反等、公務員として相応しくない非行がある場合に、その責任を問うことにより公務の規律と秩序を維持することを目的として行う処分のことです。

4．職員の研修及び勤務成績の評定

市では職員の資質向上や業務の効率化を図るための研修に積極的に取り組むとともに、平成17年12月1日から勤務評定の試行をし、平成18年度からは本格的に実施する予定です。

(2) 勤務条件に関する措置要求

平成16年度中に、公平委員会から勧告はありませんでした。

(3) 不利益処分に関する不服申立

平成16年度中に公平委員会から是正の指示はありませんでした。

職 員 採 用 の 状 況

試験区分	職 種	受験申込	受 験 者	合 格 者
大学卒程度	行 政	166人	133人	5人
	建 築	26人	22人	3人
短大卒程度	幼稚園教諭	42人	42人	3人
	助 産 師	2人	2人	2人
	看 護 師	19人	15人	8人
	作 業 療 法 士	3人	3人	1人
高卒程度	消 防 士	75人	67人	6人

市職員の給与などの状況をお知らせします

市には、平成17年4月1日現在1,530人の職員が勤務し、市民生活に関わるさまざまな分野で行政サービスを行っています。市職員の給与は、国家公務員に準じ、地方公務員法に基づき、市の条例や規則などにより支給しています。

職員の給与には、基本給としての給料と、扶養・住居・通勤手当、民間の賞与に当たる期末手当・勤勉手当などがあります。今回は、これら給与のことや職員数、サービスの状況などを公表します。

なお、平成16年度までの数値は、合併前の2市4町および一部事務組合を合算したものです。

職 員 の 給 与 な ど

1．総括

(1) 人件費の状況（平成16年度普通会計決算）

人 口	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費比率（B / A）
人	千円	千円	千円	%
148,384	72,392	3,567	11,345	15.7

注 歳出額等、平成17年3月22日に合併する前の2市4町及び一部事務組合を合計したものです。人口は、平成17年3月31日現在の住民基本台帳の人数です。

(2) 職員給与費の状況（平成17年度普通会計予算）

職員数（A）	給 与 費				1人当たり給与費（B / A）
	給 料	職員手当	期末手当 勤勉手当	計（B）	
人	千円	千円	千円	千円	千円
1,334	5,367,020	1,047,318	2,202,378	8,616,716	6,459

注 給与費は、特別職を除き、当初予算に計上された額です。職員手当とは、扶養手当・住居手当・通勤手当・時間外勤務手当・管理職手当・特殊勤務手当などの諸手当で、退職手当を含みません。

(3) ラスパイレス指数の状況

年 度	H13	H14	H15	H16	H17
出 雲 市	104.3	104.0	103.6	101.1	99.8
島根県内市平均	102.9	102.7	101.9	100.1	98.9

注 平成13年度から平成16年度までは旧出雲市の指数です。

2．職員の平均給与月額、初任給等の状況（平成17年4月1日現在）

(1) 一般行政職の平均給料月額及び平均年齢の状況

区 分	出雲市	国
平均給料月額	338,534円	329,728円
平均年齢	40歳1月	40歳4月

(2) 職員の初任給

区 分	出雲市	国
大学卒	170,700円	170,700円
高校卒	138,800円	138,800円

(3) 経験年数・学歴別平均給料額

区 分	経 験 年 数			
	10年	15年	20年	
一般行政職	大学卒	262,244円	325,452円	381,205円
	高校卒	213,300円	274,100円	337,575円

3．一般行政職の級別職員数等（平成17年4月1日現在）

給料表の級	標準的な職務内容	職員数	構成比率
1級	主事補	0人	0.0%
2級	主事	34人	4.1%
3級	主事	77人	9.3%
4級	副主任	131人	15.7%
5級	主任	105人	12.6%

給料表の級	標準的な職務内容	職員数	構成比率
6級	係長若しくは副主幹	196人	23.5%
7級	課長補佐、係長若しくは副主幹	172人	20.7%
8級	課長若しくは主査	86人	10.3%
9級	部長、理事若しくは次長	32人	3.8%
10級	部長若しくは理事	0人	0.0%

4．職員手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当（平成17年12月1日現在）

区分	出雲市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.40月分	0.70月分	1.40月分	0.70月分
12月期	1.60月分	0.75月分	1.60月分	0.75月分
計	3.00月分	1.45月分	3.00月分	1.45月分
その他	職制上の段階、職務の級などにより加算措置あり		職制上の段階、職務の級などにより加算措置あり	

(2) 退職手当（平成17年4月1日現在）

区分	出 雲 市		国	
	自己都合	定 年	自己都合	定 年
勤続20年	21.0月分	27.30月分	21.0月分	27.30月分
勤続25年	33.75月分	42.12月分	33.75月分	42.12月分
勤続35年	47.5月分	59.28月分	47.5月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分	59.28月分	59.28月分

注 合併にあわせ、市は、島根県市町村総合事務組合の退職手当制度に加入しました。

(3) 扶養手当（平成17年12月1日現在）

区 分	出雲市	国
配偶者	13,000円	13,000円
扶養親族でない配偶者を有する場合の1人目の親族	6,500円	6,500円
扶養親族である配偶者を有する場合の1人目の親族並びに2人目の親族	6,000円	6,000円
配偶者のいない場合の1人目の親族	11,000円	11,000円
上記以外の扶養親族（1人につき）	5,000円	5,000円

(5) 通勤手当（平成17年4月1日現在）

交通機関利用者	交通機関などを利用して通勤する職員に対して、月額45,000円を限度に支給
交通用具利用者	通勤距離2km以上を自動車などを利用して通勤する職員に対して、通勤距離区分により月3,000円（2km～4km）から24,500円（60km～）の範囲内で支給

(4) 住居手当（平成17年4月1日現在）

借家居住者	月額12,000円を超える家賃を支払っている者に対して、月額27,000円を限度に支給
持家居住者	新築や購入のときから5年間、月額2,500円を支給

(6) その他の主な手当や特殊勤務手当

その他に調整手当、時間外手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、管理職手当、初任級調整手当（医師を対象）単身赴任手当、宿日直手当、管理職員特別勤務手当があります。

また、業務の困難性や危険性から特殊勤務手当があります。税務手当、福祉主事手当、危険手当、特殊現場作業手当、夜間看護手当、消防手当など22種類あります。